



全日本大学対抗選手権大会 女子サーブル団体優勝  
駒宮 裕美さん

## 狭山の元気 発見



持ち前のスピードとジャンプ力で大きな相手の懐に飛び込んで攻撃するのが得意のプレースタイル

あきらめずに常に前進する強い思い

その情熱が日本一への原動力

中世の騎士たちの剣技が原型といわれ、競技として行われるようになったフェンシング。この競技で、平成16・17年の全日本大学対抗選手権大会・女子サーブル団体で連続優勝し、17年の全日本フェンシング選手権大会・女子サーブル団体でも第4位の成績を収めたメンバーの一人が、柏原在住で、東京女子体育大学4年生の駒宮裕美さんです。

駒宮さんがフェンシングを始めたのは高校1年生のとき。スポーツの得意な駒宮さんの夢はインターハイに出場することでした。そして、友達からのフェンシングをやってみない？という一言と、フェンシングの練習風景を見て、かっこいいなと感じた気持ちがかきつかけでフェンシングへの道を歩み始めました。

フェンシングには、エペ、フルーレ、サーブルの3種目があります。駒宮さんがプレーするのは相手を突くだけでなく、斬りつけることもポイントになるサーブルで、豪快な斬り合いと激しい動きが特徴です。試合で

は相手との駆け引きが楽しく、次にどんな攻撃を仕掛けてくるだろうと考えます。相手の裏の裏をかいて、攻撃を決めることがフェンシングの醍醐味です」とさわやかな笑顔でフェンシングの魅力を語ってくれました。

どんな競技も、日本一までの道のりはとても厳しく険しいもの。フェンシングも例外ではなく、駒宮さんも練習がつらくて、涙を流すことも珍しくなかったそうです。剣が体に当たってあざだらけになるだけでなく、常に怪我と隣り合わせで、何度も挫折しそうになりました。しかし、どんなにつらくても、決して逃げ出さずに前に進み続けた駒宮さん。ここでやめたら、もう次はないと思いましたが、絶対にインターハイやインカレでプレーしたかったし、小柄な私でも勝てることを証明したかったと、その熱い胸の内を話してくれました。



そんな駒宮さんにとって、足掛け7年の競技生活を常に支えてくれていたのが家族です。練習がつらくて苦しいときに、携帯電話が苦手なお母さんが送ってくれた「裕美がんばれ」というメールを見たときは、思わず涙がこぼれそうになりました。家族の絆を改めて感じたそうです。

3月には大学を卒業する駒宮さん。フェンシングで得られたことを伺うと、精神的な強さが身についたと思います。また、自分がたくさんの人たちに支えられているんだと気づきました。そして、努力をすれば何でもできるんだと分かったことが何よりも自信につながっています」と、今までのつらく、楽しかった選手生活を振り返ります。

「これからは、家族との時間を大切にしながら、今まで支えてもらった恩返しをしたいです」と語る駒宮さんは、社会人として新たな世界への一歩を今、踏み出そうとしています。



山極清己さん  
(柏原在住)

例年になく豪雪に見舞われた新潟県中魚沼郡津南町の報道を見て思った事です。狭山市と津南町は、友好姉妹都市の提携を結んでいます。支援ボランティアの派遣や寄付金を集めるなどの予定はありませんか。さまざまな交流事業を行い、互いに行き来している町です。相手が困っているときだからこそ、具

体的な支援は行えないのでしょうか。2000世帯5000人が孤立している状況は、広域大規模災害にあたるのではないかと思っています。市内の企業、病院、学校などで、寄付や募金を集めてはいかがでしょうか。もし、すでに何らかの支援を行っている場合には、市民にわかりやすく公表していただきたいと思います。

市の考え方  
貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。  
津南町へは、大規模災害時における友好交流都市相互応援に関する協定に基づき、大雪のため外出が困難な高齢者などの世帯を訪問する保健師を1月16～19日の4日間、随時4名派遣しました。また、訪問した世帯には、狭山茶を配布

し、大変喜んでいただきました。さらに、1月16日から市役所1階エントランスホールに義援金箱を設置し、募金活動も行っていきます。支援内容は、市の公式ホームページでいち早く掲載していきますので、ぜひご覧ください。  
今後津南町と連絡を取り合いながら、対応をしていきます。  
担当 市民文化課・防災課

## 友好交流都市の津南町へ 何か協力できることはないのでしょうか



江戸時代から伝わる料理「ひもかわ」作り

りやグラウンドゴルフ、地区内の竹を利用した竹とんぼ作りなど盛りだくさんの内容で、楽しい夏の日となりました。  
これらの祭りをとおして、地区住民の親睦が図られ明るく住みよい地域づくりの一助となればと思っています。

## くらしの風景

上奥富自治会

## Assistant Language Teacher



Sandra Murphy  
サンドラ・マーフィー  
(山王中学校勤務)

カナダ出身  
狭山市のALTとして勤務は1年め  
趣味はダンス、歌、読書

This winter Vacation I had the chance to experience the Japanese New Year celebrations. In Canada, Christmas is the biggest and most celebrated holiday of the year. So, I was very excited to have the opportunity to visit a shrine and make a wish for the New Year. Thousands of people were lined up as they made their way to the shrine in slow motion in the cold, brisk air. I found this tradition to be extremely interesting and a great moment for any foreigner to have the chance to see try. Hopefully my wish will come true! Thanks.

この冬休み、私は、日本のお正月をお祝いする機会がありました。カナダでは、クリスマスが1年で、一番盛大で有名な休日なので、神社に初詣へ行き、新年に願いを込める機会にとってもワクワクしていました。

身の引き締まるような寒さの中で、何千もの人がゆっくりとした流れで神社まで行列を作っていました。私は、この伝統的な慣習を体験した外国人にとっては、この経験は非常に興味深く、すてきな時になると思います。

どうか、私の願いがかないますように！ (英文の要約)

広報課では、皆さんの「声」をお待ちしています。  
お寄せいただく際は、必ず住所、氏名、電話番号をご記入ください。  
☎29546262代 Eメール koho@city.sayama.saitama.jp